

依羅小学校



(令和7年5月1日現在)

所在地	〒558-0014 住吉区我孫子4丁目11-48		
電話	06-6691-0771	FAX	06-6691-6874
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e731663		
校長名	出石 創二		
児童数	474名	教職員数	43名
学級数	22学級(うち特別支援学級6) 通級教室1 集団登下校 なし		
標準服	なし		

教育目標

互いを認め合い 未来に向かって ともに伸びようとする子の育成

校長メッセージ

依羅小学校は、令和5年度をもって創立150周年の大きな節目を迎えた、たいへん歴史と伝統のある学校です。「これからも地域とともに歩む依羅小学校」をテーマに、子どもたちや、保護者、地域の皆様とともに教職員が一丸となって、教育活動を進めています。

学校教育目標の達成に向け、学校経営方針を「支えあい、ねばる教職員～やさしい依羅の子の楽しい学校～」と掲げました。昨年度の「子どもアンケート」の結果、子どもたちは「やさしい人になりたい」「楽しい学校にしたい」と考えている子どもが多いことがわかりました。子どもたちのその願いの実現をめざし、教職員自身も支えあい、ねばり強く、教職員チーム一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

学校協議会会長メッセージ

依羅小学校の学校協議会は、保護者の代表や日頃から学校教育に何かとご協力いただいている地域の方々を委員として構成し、学校教育が子どもたちにとってよりよいものになるように、学校の教育方針や、現状・課題について学校と協力しながら協議を進めています。依羅小学校の子どもたちが、心身ともに健やかに成長するために、これからも、学校・保護者・地域がさらに連携を深めていきたいと考えています。

▶▶ 運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を95%以上にする。(前年度79%)
- 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。(前年度6.1%)
- 小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を96%以上にする。(前年度91%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における正答率7割に満たない児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も30%以下にする。
- 小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全市比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における「学級の友達との話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を47%以上にする。(前年度46%)
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を75%以上にする。(前年度66%)

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の75%以上にする。(前年度13.2%)
- 学校アンケートにおける「ICT機器を使って、楽しく学習に取り組むことができましたか」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を95%以上にする。

学校教育目標

互いを認め合い 未来に向かって ともに伸びようとする子の育成
めざす子ども像

○自分や他の人を大切にする子 ○すすんで学ぼうとする子 ○自ら考え判断し行動する子

学校経営方針

支えあい、ねばる教職員
～やさしい依羅の子の
楽しい学校～

○安全・安心な教育と子ども理解

- ・子ども理解を徹底し、子どもの自尊感情を育む。
(毎月のいじめアンケート・登校支援・毎月の生活目標・たてわり活動等)
- ・人権教育を基盤とし、互いを認め合い、自分や他の人を大切にする子どもを育む。
(インクルーシブ教育・平和学習・国際クラブ等)

○学力・体力の向上と集団の育成

- ・教職員が互いに切磋琢磨し、教員としての力量を高める。
(授業研究会・メンター研修・特別支援教育研修・ICT研修等)
- ・誰一人取り残さない学力の向上に取り組む。
(アフタースクール・自立活動等)

○教育環境・職場環境の充実

- ・教育活動を計画的・組織的・意図的に行うためのカリキュラムマネジメントに取り組む。
(「依羅の教育」の編成等)
- ・安全・安心で気持ちよく過ごせる施設・設備の整備に取り組む。
- ・教育活動の充実を目的とした教職員の「働き方改革」を進める。

○これからも地域とともに歩む依羅小学校

- ・創立152年をふまえ、地域とともに教育活動に取り組む。
(地域学習・依羅地域活動協議会、住吉区東部人権教育研究協議会との連携)
- ・生活背景を含めた子ども理解のための、保護者との連携に取り組む。
(家庭訪問・ホームページ等による情報発信等)



▶▶ 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状(調査対象:令和6年度の小学6年生)

【平均正答率(%)】

国語	算数
64	59

国語科においては、平均正答率は前年度より1ポイント減少しておりますが、全市との比較では昨年度同様2ポイント差に迫っています。算数科においては、平均正答率は前年度と同水準であり、全市平均との比較でも3ポイント差となっており、いずれの教科においても全国及び大阪市の平均正答率に着実に近づいてきています。

以上のことから、アフタースクール(放課後学習)をはじめとする取組を継続するとともに、今後も大阪府教育委員会とも連携を図り、授業改善や学力向上へ向けたさらなる取組を学校全体で実施していきます。

▶▶ 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状(調査対象:令和6年度の小学5年生)

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	13.00	15.85	30.98	36.02	30.78	9.90	140.37	17.54	44.88
女子	14.68	17.15	38.28	32.13	22.80	10.29	131.00	12.33	47.73

体力合計点は男子、女子ともに大阪府平均、全国平均を下回りました。種目別では女子の長座体前屈のみ全国及び大阪市の平均を上回りました。今年度は昨年度に引き続き体育科を研究教科とし、体育科の学習や運動が好きと思える児童の育成をめざし、授業づくりに取り組んでいきます。また、かけ足週間や大縄週間など、体育科の学習以外の場面で運動に親しめる機会も計画的に設定していきます。